

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No. 404
令和 7(2025)年 2月 1 日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



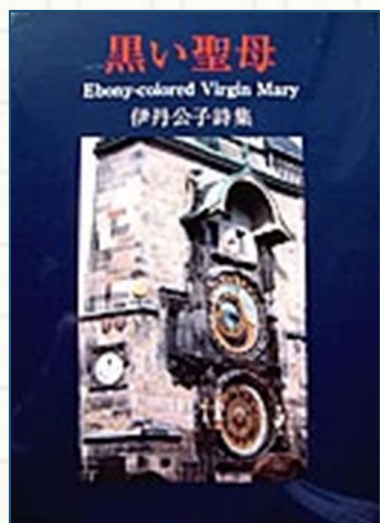
図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第60回

伊丹 公子(いたみ・きみこ)

俳人・詩人



1925(大正 14)年高知市生まれ。1946(昭和 21)年日野草城、伊丹三樹彦に師事し『まるめろ』創刊に参加。1947(昭和 22)年伊丹三樹彦と結婚。1949(昭和 24)年日野草城主宰の『青玄』に合流。草城没後、夫が同誌を継承。口語による現代俳句で、明るく透明感のある作風だった。また、村野四郎、伊藤信吉に師事し、詩も書いた。1986(昭和 61)年市歌「ああ尼崎市民家族」を作詞。著書に句集『メキシコ貝』、詩集『通過儀礼』などがある。昭和 35 年度青玄賞、第 19 回現代俳句協会賞、尼崎市民芸術奨励賞、半どんの会芸術賞を受賞。2014(平成 26)年逝去。

作品紹介



「黒い聖母 - 伊丹公子詩集」

伊丹 公子/著 Lee 風子・キャサリン 山本/翻訳 沖積舎/出版 2004年

『カンボジアの壁』に続く、著者の第 6 詩集。1997(平成 9)年から 2003(平成 15)年までの作詩のなかから 18 篇を選んで収めている。終章 2 篇は三女家族の住むオーストラリア、メルボルンで書かれた。写真 24 枚と英訳を付しており、写真は夫の伊丹三樹彦によるもの。



絵本・手あそび DE コミュニケーション！

絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通したコミュニケーションについて手遊びをまじえながら、楽しくお伝えする講座です。どうぞお気軽にご参加ください♪



- 【日 時】2月20日(木) 11:00～11:45
 【場 所】ユース交流センター アマブラリ3階 活動支援室2
 【対 象】2歳までのお子さんとその保護者、妊婦(パートナーの参加も可)(先着10組)
 【講 師】「ジオジオの会」の皆さん
 【申 込】専用の申込フォーム または
 中央図書館カウンターへ直接お申込みください。
 受付：2月5日(水)午前9時～2月19日(水)
 (定員に達した場合は受付を終了します)

お申込みは
こちらから！



ビブリオバトル尾崎 冬の陣



- 【日 時】2月22日(土) 11:00～12:00
 【場 所】中央図書館2階 雑誌閲覧スペース
 【テーマ】いやされる

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。
 先着6人(TEL: 06-6481-5244)
 観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ！



ビブリオバトルとは「知的書評合戦」のこと。5分間で本の紹介をしあう、コミュニケーションゲームです。ビブリオバトルにより「城主」の座を競います！

中央図書館100周年記念事業

数珠つなぎ

第52回

尾崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。

宇久理恵さん(尾崎ボクシングジム マネージャー)から推薦された次の方は…

たにぐち

まさみ

谷口 雅美さん (作家)



『ノックの音が』 星 新一／著 (新潮社 1985 年刊)



15 作品すべて、「ノックの音がした。」で始まる短編集。同じ書き出しなのに展開もテイストも違うというチャレンジングな一冊。

初版は 60 年以上も前の刊行ですが、いま読んであまり違和感がない点も星新一作品ならではの。

いずれもどんでん返しが鮮やかで、この後、彼女・彼はどうなったのだろうと思いを馳せてしまいます。

中でも『金色のピン』は異国情緒あふれる小道具が登場してからの展開にゾクゾクさせられます。

次回は、3/29(土)に予定している講演会記念特別編として、作家の松永 K 三蔵さんにおすすめ本をご紹介します。どうぞお楽しみに！

レファレンス室から

～新刊紹介～

『ひょうご五国 食物語』

(神戸新聞社)2024年11月発刊

明石鯛、但馬牛、丹波栗、赤穂塩、炭酸水…。兵庫の誇る広大で多彩な風土と各地の食の魅力を、それぞれの地域に訪ね、特産物の「歴史といま」を生産にたずさわる人々とともに紹介。深刻になりつつある気候変動による減産の問題にも触れ、兵庫県の伝統ある食文化を継続し、発展させていくためのさまざまな取り組みについて知ることができる一冊です。

この資料は、3階レファレンス室でご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

骨盤底筋のトレーニングについて書かれた本を見たい。



キーワード「骨盤底筋」で所蔵検索をおこなうと『夜間頻尿 朝までぐっすり！自宅ケアBOOK』(主婦と生活社)や『尿もれ、頻尿、前立腺の本』(日経 BP)などがヒット。それらの書架近くにある『頻尿・尿もれ 泌尿器科の名医が教える最高の治し方大全』(文響社)、『尿トレ』(方丈社)などにも骨盤底筋トレーニングの図解や説明の掲載がありました。また、雑誌『きょうの健康』(日本放送出版協会)のホームページにてバックナンバーを検索し、所蔵の2022年1月号・2020年11月号に該当の記事を確認、提供することができました。

阪神・淡路大震災と尼崎

～1995.1.17から30年～

1995(平成7)年1月17日の阪神・淡路大震災から今年で30年の節目を迎えました。尼崎市でも多くの被害がありました。あの日を忘れず、防災意識を一層高めるために、阪神・淡路大震災に関する尼崎市の資料や当時の様子を伝える新聞、雑誌の特集号、被災状況の写真などを展示しています。また、市内にある震災モニュメントも紹介しています。

期間：2月26日(水)まで

場所：2階 エントランス

常設三二展示



第172回 芥川賞・直木賞の受賞作が決定しました！

芥川賞

あんどう
安堂 ホセ 『D'TOPIA (デートピア)』
(『文藝』 秋季号掲載)

直木賞

いよはら しん あい
伊与原 新 『藍を継ぐ海』(新潮社)

すずき ゆうい
鈴木 結生 『ゲーテはすべてを言った』
(『小説トリッパー』 秋季号掲載)

2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 ◆
2	3	4	5	6	7	8 ◆
9	10	11	12 ●	13	14	15 ◆
16	17	18	19	20	21	22 ◆
23	24	25	26 ●	27	28	

開館時間 **9:00～20:00**

※  印は休館日です。

※  囲み(日・祝)の開館時間は **17:15** まで。



朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 2月11日(火) 午後2時～3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 「蜜柑畑」 山本 周五郎／著
(『日本婦道記』より) 他

※次回は3月11日(火)です。



◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生

●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください



あまがさき電子図書館サービスをご利用ください



電子書籍をお持ちのパソコンやスマートフォン等からインターネット上で
閲覧していただくことができます。

【利用できる方】 尼崎市に在住・在学・在勤の方で、尼崎市立図書館の利用カードをお持ちの方

【利用方法】 市立図書館のホームページにある、「あまがさき電子図書館」からログイン

【貸出点数・期間】 3点まで・14日間(14日を経過すると自動的に返却)【予約】 3点まで

【注意】・利用時の通信料は利用者のご負担となります。

・電子図書館が閲覧できる動作環境など、詳細はホームページの「利用ガイド」でご確認ください。

こちらから
どうぞ



担当者のつぶやき

寒い朝は熱いコーヒーで目を覚まします。
昨今、物価高が止まりませんがコーヒーも
しかり。異常気象による収穫高減少から値
上がりが予想される…と聞いてすぐに買
いだめをしてしまいました。こんな行動が
ダメなんだよな～と反省しきり。まずは、
一杯飲んで落ち着きます。(M.Y)



3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					